

おもちゃの病院愛川を訪問

平成30年11月18日

11月18日（日）サポセン登録団体のおもちゃの病院愛川が開院されると聞き訪問しました。普段は、主に春日台児童館で開院していますが、この日は「第6回環境フェスタ」のコーナーの1つとして、役場庁舎分館でオープンしていました。会場内では、数人のドクターによる修理作業が行われていたほか、直したおもちゃの展示があり、子どもたちも大人も熱心に見つめる姿がありました。

おもちゃを修理して再び遊べるようにすることが目的ではなく、子どもさんの目の前でおもちゃを分解し、カラクリを目の当たりに見せることで、子どもさんの科学心を芽生えさせ創造力を養うと同時に、使用される皆さんに物の大切さを認識してもらうことを目的に、生涯学習の一環として、地域の皆さんがボランティアで運営されているそうです。



こわれたおもちゃ直します
〈無料です〉

開院日・・・毎月第1、第3土曜日

8月は休院月です

受付・・・午後1時～午後3時

場所・・・春日台児童館



おもちゃの病院愛川

問い合わせ・・・加藤・・・046-285-2505

・・・松戸・・・046-285-2655

ホームページで「おもちゃの病院愛川」が検索できます



発足の目的は

おもちゃを通じて病院ドクターと子どもたちのコミュニケーションの場作り、物を大切に心を伝える場作り、おもちゃの故障を修理し、再びおもちゃが躍動した時のドクターと子どもたちの喜びの場作り、ドクターの技術向上と健康管理の場作りです。

団体 PR

- 1.小学生以下の子供さんが使うおもちゃを対象としています。
- 2.壊れたおもちゃの修理は無料です。ただし、部品、電池は有料です。
- 3.壊れたおもちゃの修理内容次第で入院修理となります。
- 4.町内全小学校を対象に児童の携行している防犯ブザーの点検修理を行っています。

連絡先： 院長 加藤恒夫 電話 046-285-2505